

2020年6月23日

報道関係者各位

一般財団法人阪大微生物病研究会

**新型コロナウイルスワクチンの開発
日本医療研究開発機構(AMED)の医療研究開発革新基盤創成事業(CiCLE)の
研究開発課題に採択**

一般財団法人阪大微生物病研究会(以下、BIKEN 財団、本部:大阪府吹田市、理事長:山西弘一)は、国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)が実施する医療研究開発革新基盤創成事業(CiCLE)に係る公募(第5回)「新型コロナウイルス感染症対策に関する研究開発課題(一次)」に採択されたことをお知らせいたします。

本事業において、代表機関であるBIKEN 財団は各分担機関:大阪大学微生物病研究所(松浦善治教授、小林剛教授、伊川正人教授)、国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所(保富康宏センター長、山本拓也プロジェクトリーダー)、国立大学法人神戸大学(森康子教授)、国立大学法人群馬大学(神谷亘教授)、大阪大学先導的学際研究機構(吉岡靖雄特任教授(常勤)、蝦名博貴特任准教授(常勤))と連携することでVirus-like particle(VLP)ワクチン、不活化ワクチン、生ワクチン、遺伝子組換えワクチンなど複数の試作ワクチンの創製ならびに評価系を構築し、有効性・安全性の高い候補ワクチンを選定します。その後、BIKEN 財団および株式会社BIKEN(本社:香川県観音寺市、代表取締役社長:上田善啓)において臨床試験の実施、生産体制の整備など一連のワクチン開発を進めてまいります。

これまでにBIKEN 財団は、新型コロナウイルス感染症のワクチンおよび検査技術の開発について、大阪大学微生物病研究所、国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所と連携して進めてまいりました(2020/03/18 プレスリリース)。この度、新たな機関を本事業に加え、新型コロナウイルス感染症に対するワクチンの研究開発をさらに強化してまいります。

以上

一般財団法人阪大微生物病研究会について

BIKEN 財団は、ワクチンの研究・開発と生産・供給を担う、バイオ・スペシャリティー・ファーマです。1934年の設立以来、社会の要請に応え、数多くの日本初となるワクチンの開発、生産、供給を行うとともに、先進的な臨床検査サービスを提供し、公衆衛生に貢献してまいりました。

BIKEN 財団はこれからも「優れたワクチンを通じて、世界中の人々の大切な命を守る。」というミッションの下、病の不安から解放された、すこやかな社会をめざし、高度なサイエンスと独自のバイオ技術の進歩を追求し続けます。

本件に関するお問い合わせ先

一般財団法人阪大微生物病研究会 広報室

TEL : 06-6877-4802 e-mail:biken-pr@mail.biken.or.jp